

# グリーン・あい

No. **105**

・2022年7月発行  
一般財団法人 富田林市公園緑化協会  
TEL 0721-25-1000  
FAX 0721-25-4110  
<https://tondabayashi-park.or.jp>  
すばやく検索



- ・花を楽しもう……………ダリア
- ・公園のりっぱな木を発見…久野喜台3号公園のタイサンボク
- ・樹木医相談……………剪定の強さと枝葉の勢いの関係
- ・コラム……………植物今昔
- ・草木でオモチャ作り……押し花を使ったレジンアクセサリー
- ・お知らせ

# 花を楽しもう(32)

## ダリア

キク科ダリア属 学名 Dahlia

品種も多く花色、花の大きさ、葉の色、草丈などバラエティに富んでいます。庭やプランターの主役級として扱われる花材です。

メキシコの高原地が原産なので、日本の夏は蒸し暑く苦手です。涼しい場所でよく育つ植物です。

一般的な植え付けは、気温が20℃くらいになる4月上旬ごろです。

植え付け方法は、塊根（かいこん）といわれるイモ状の先に茎と芽ができるので、そこを上にして植え付け、土を深め（5～10cm）に被せます。芽が出て茎が高くなると倒れやすいので支柱を立て支えます。また、塊根の植え付け間隔は株が大きくなるので30cm以上離します。



植え付け場所は、日当たり風通しの良い場所で、土質は水はけがよい有機質に富んだ土を好みます。

梅雨明けの高温時期に株が弱りますので、暑さを避けるために時期を早めて塊根を植え付け、土や植え付け地の周りに地温を高くするためにビニールで被うなどして育て、開花させたりします。

花はあちこちに芽がつくと栄養が取られてしまっていい花が咲きませんので、芽欠きという作業をします。

大輪種は1つの大きな花を咲かして楽しむため地面から2節目までのわき芽を残してそれ以上のわき芽は摘み取ります。一番上の花が咲いたら残しておいた2節目のすぐ上で茎を切り戻し、わき芽から出る次の花を育てます。

中輪種などはたくさんの花を楽しむため、地面から2節目の上で摘心し、わき芽を出し、そこから出た花が咲いたら、摘心して分岐したところから数えて3節目上で切り戻すとまたさらに花がたくさん咲きます。

冬越しは、秋の花が咲き終わったのちに水やりは控えめにし、茎が枯れてきたら地際から切り取り藁などを上に敷いてマルチングをします。霜が降りる地域では塊根を掘りあげミズゴケなどで包み発泡スチロールなどの箱に入れて冬越させます。鉢植えの場合は霜が当たらない軒下などに置きます。

# 公園の「りっぱな木」を発見!!

久野喜台3号公園のタイサンボク

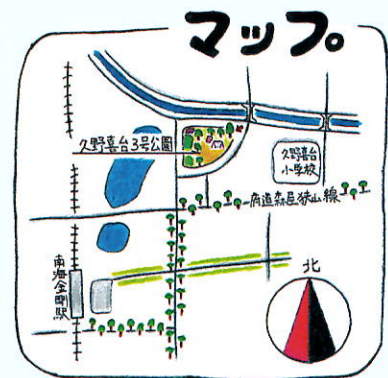
公園の東の端に、1本のタイサンボクがあります。



園内からは、あまり目立たない場所に植栽されていますが、今年も、

6月中旬に白い大きな花が綺麗に咲きました。

光沢のある大きな葉によって濃い緑色をした樹冠に、ぽつぽつと真っ白い花をつけます。



タイサンボクは、樹形、花、葉が大きく立派であり、中国の美しい名山「泰山」にたとえて、名付けられたともいわれます。

しかし、このタイサンボクは、北アメリカ原産で、明治時代に日本にやってきました。



市内の公園にタイサンボクが植栽されているのは、数カ所しかなく、また、単体で植栽されています。

このタイサンボクは、幹周が84cm、樹高が約6mほどの樹木ですが、園内の他のエノキやナンキンハゼなどの樹木と一緒に元気に育っています。

# 樹木医相談コーナー

## 剪定の強さと枝葉の勢いの関係（ケヤキ）

木は葉で光合成をして作り出した栄養（糖分など）と、根から吸収した水や微量元素を幹の篩管や道管といった管を通じて、樹体全体に送って成長していることは理科で習ったと思います。「木の栄養源は主に光合成からつくられるということ」をふまえて、木を剪定するということを考えてみましょう。

街路樹などに植栽されているケヤキは落葉樹で、「落ち葉の掃除が大変だから枝を思い切り強く切ってください！」という要望がよく聞かれますが、思い切り切ってしまうと翌年は切り口付近からさらにたくさんの細い枝が出て葉をつけ、まるで「柳の枝にケヤキの葉がついたよう」に見える枝として勢いよく伸びてきます。また、1枚ずつの葉は大きくなります。これは樹体自体が元気なのに栄養を作る葉をつける枝が切られてしまい、急いでたくさんの光合成ができる状態に戻ろうとするケヤキの自己防衛です。

ケヤキらしくない変な樹形になった木は、また秋にはさらに大きくて大量の葉を落とし掃除をしなくてはならなくなります。ある意味颯ごっこです。強く切ると元気な木は勢いよく芽吹き枝を伸ばします。また反対に弱く少しずつ樹形を整えるように剪定すると木はそんなに枝を伸ばしません。

美しい樹形を保ち枝葉の変形を防止するには、毎年少しずつ樹形が少し小さくなるくらいの切り返し剪定を行います。そうすることで樹も驚いて葉をたくさん出すといったことがなくなります。樹が大きくなりすぎる以前からこまめな剪定管理が必要です。



柳の枝のような枝葉



大枝剪定で小枝がたくさんできる



隣の切っていないケヤキの枝葉との比較

## 植物今昔

私たちの生活では、服や髪型、歌、家のデザインなど様々な面で、一時的にもてはやされ世間に広がる「流行」に影響を受けているものです。

植物にも流行があります。江戸時代の前半は主に武家の間で流行したものに、ツバキ、ツツジ、ボタン、キクなどがあります。後半では、庶民が生活にゆとりができ、草木をめぐるようになり、そこからいわゆる江戸の園芸ブームが生まれます。アサガオやオモト、ショウブ、ナンテン、フクジュソウなどが流行し、品種改良で変わった花の形や葉に斑の入ったものなどが作り出され、高値で取引されるなど、今も昔も流行しているモノの中で、人と少し違うものをもって自慢したいという欲求は変わらないようです。

昭和の時代には一時期、観音竹ブームがありました。また平成2年に大阪で開催された国際花と緑の博覧会（通称 花博）でハナミズキが紹介されると、庭も街路樹もハナミズキを植えるブームとなりました。

令和の今、コロナ禍の時代は家の中で楽しめる観葉植物や多肉植物と云われるものが静かなブームとなっているようです。



フィッカス ベンガレンシス



多肉植物の寄せ植え



観葉植物の寄せ植え

# 草木でオモチャ作り

今回は『押し花を使ったレジンアクセサリー』を作ってみましょう。身近なお花を可愛くアレンジ♪素敵なアクセサリーを作りましょう。

## ①用意するもの

- ・押し花・レジン液・UVライト・レジン枠・クリアファイル
- ・つまようじ・ピンセット など

②押し花を作ります。お花を選ぶポイントは、小さなお花や薄めのお花を選びましょう。切り取ったお花は、ノートなどの間に挟み、本などを上に置き軽く圧をかけて平らな場所で数日寝かせて乾燥させましょう。今回押し花で選んだ材料は、ビオラの花びらとナデシコの花びらを選びました。

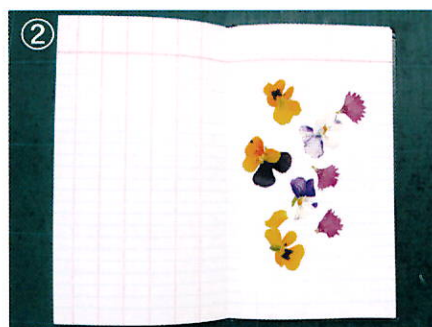
③クリアファイルを敷き、その上にレジン枠を置きます。枠の中に押し花を飾ります。押し花は水分が無く、パリッと割れやすいのでピンセットを使用して並べましょう。

④レジン枠の中にレジン液をゆっくりと流し込みます。勢いよく入れると気泡が多く出来てしまい、仕上がり後の見た目が悪くなってしまいます。大きな気泡が出来た場合は、つまようじで突くことで消すことが出来ます。色付きのレジン液がある場合は2色を混ぜてアレンジするのも可愛い作品が出来上がります。

⑤レジン液の流し込みが終えたらUVライトを照射させ、レジン液を硬化させましょう。5分ほどで硬化が完了します。UVライトが無い場合は、太陽光を30分程度当てることで硬化します。

⑥硬化後にクリアファイルからレジン枠を取り外します。接地面にバリが出来た場合は、ナイフで軽く削り落としましょう。押し花を使ったレジンアクセサリーの完成です。ネックレスやキーホルダーにしてみてもはどうでしょうか？今回使用したレジン液などの小物は100円ショップで購入ができますので参考にしてくださいね♪

※大人と一緒に作りましょう。





# メンテナンスの定期便



一般財団法人富田林市公園緑化協会が管理する富田林市内の公園樹や街路樹の8月から11月までの定期メンテナンス予定表



## 公園

	8	9	10	11
除草		~~~~~		~~~~~
ケムシの駆除	-----	-----	-----	
樹木の剪定	~~~~~			

広場の草刈りをします  
大量発生した箇所を中心に駆除をおこないます  
茂りすぎて支障のでた樹木の枝払いをします

## 緩衝緑地

	8	9	10	11
除草	~~~~~		~~~~~	~~~~~

宅地や道路沿いの部分を主に草刈りをします

## 街路樹

	8	9	10	11
除草			~~~~~	
ケムシの駆除	-----	-----	-----	
樹木の軽剪定	~~~~~			
落葉樹の 落ち葉清掃				~~~~~

街路樹や歩行者専用道路樹の植栽部分の草刈りをします  
大量発生した箇所を中心に行います  
交通に支障のある樹木についてその部分の枝払いをします  
樹木の大小、交通量に応じて、2週に1回・週に1回の  
落ち葉清掃をします

メンテナンス作業中は、なにかとご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

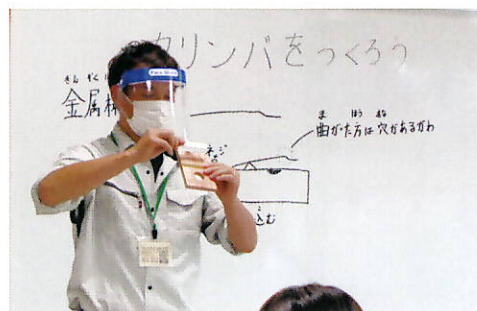
## お知らせ

### ☆講習会のお知らせ

7月、11月、12月にケアセンター「けあぱる」で園芸教室を開催します。

内容は寄せ植えやクラフトなどです。詳しくは開催月の市広報をご覧ください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講習会が中止となる場合があります。



昨年8月の講習会

### 編集後記

今年の春から初夏にかけてコロナ禍ではありますが、ワクチンの接種も順調に終わっていることもあってか、地域ごとの園芸講座やけあぱる園芸教室などの講座に申し込みをされる方が徐々に増えてきました。まだまだ油断はできませんので、これから実施する講座についても、感染対策をとり臨みたいと思います。

緑が濃く美しい季節となりました。すぐに暑い夏がやってきて屋外に出るのが億劫になる季節となってしまいますが、コロナ禍で外出しなくなったという方も今なら気温もそんなに高くありませんし、緑を感じながらのウォーキングなどで少し気分転換をしてみませんか。



ユズリハ

科名 ユズリハ科

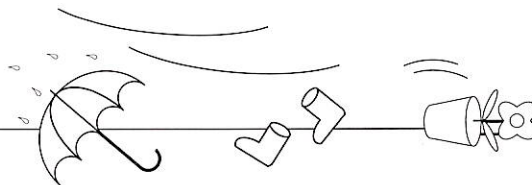
学名 *Daphniphyllum macropodum*

花言葉 「世代交代」

お正月飾りなどにも使われていたユズリハは日本原産の常緑樹。雌雄異株。

若い葉と前年の古い葉が実を間にし、まるで新旧の葉がその座を入れ替わるような様子が世代交代や子孫繁栄を連想させるのでしょうか。縁起の良い樹とされています。古くはユズルハ（弓弦葉）と言われ葉の中心にある主脈という部分が目立って弓の弦のように見えることに由来しています。葉に厚みがあることから防火樹として利用されます。

## 台風に備えましょう。



2018年9月の台風21号では、屋根が飛んだり庭木が倒れたりしたお家も多かったようです。強風時では木の葉など風当たりの面積を小さくしておくことで、倒木の危険が多少マシになります。台風に向けて庭のボサボサにほったらかしにしている木は透かし剪定をするなど準備をしましょう。

来てからでは遅いのです。備えあれば憂いなし！強風は急にやってきます。風が吹き出す前に片付けましょう。